



年頭所感 2011

(社)日本印刷産業機械工業会 会長 小森善治

新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。本年が、印刷業界の皆様にとりましてより良い年になりますよう心からお祈り申し上げます。

昨年は、当工業会の活動として印刷産業機械に関わる新技術等の調査研究および環境問題、安全問題や知的財産の保護・普及への取り組みと国内・国際規格等については日本からも積極的に提案し、Japan Colorの原案の検討、作成及びその普及を行ってきました。

平成23年度の事業として「印刷産業機械の温室効果ガス排出量の算定基準に関する調査研究」をはじめ、ISO規格への対応や環境、知的財産等の問題点への取り組みを継続するなど、会員各社の参画と専門家を交えた議論を重ね、事業を推進していきたいと考えております。

当工業会では平成21年10月に立ち上げ

ました印刷機械のメンテナンスによる品質管理を前提としたデジタル化による印刷色の標準化(数値化)を推進するJapan Color認証制度の標準印刷認証は業界の感心が大変強く、これまでに3回の募集で74社の応募があり、65工場の認定工場が誕生しました(残り9工場は現在審査中です)。

Japan Color認証制度におきましては平成23年3月末までには、さらに「マッチング認証」、「ブルー機器認証」、「ブルー運用認証」も立ち上げる予定です。本認証制度による標準化等の取り組みにより、日本の印刷物の底上げと印刷に関連する社会的コスト低減へ貢献するものと考えます。

なお現在、関係各位の協力の基にJapan Color2007の見直しについて検討しており、平成23年度には「印刷ビジネスを世界で展開する際の共通のメジャー」として

の国際提案を視野に進めており、Japan Color認証制度の充実と更なる強化によるオフセット印刷物の品質底上げを図ります。

また今年9月のIGAS2011「国際総合印刷機材展」では、「Print your Future!〜印刷は環境と共に進化する〜」を統一テーマにデジタル化への新しいサービスや技術などとのコラボレーションにより、新規ビジネス層の獲得を目指します。

なお、このIGAS2011会期中におきまして、世界10カ国の印刷機械工業会で組織するグローバルプリントの会長国として会長会議を行います。この会議では、今後の日本ならびに世界の視点で印刷産業機械業界の発展のための提案を行って参ります。

当工業会としましてはこれらの事業活動を通して印刷関連業界、社会に貢献すべく積極的な事業展開を図って参る所存です。



年頭所感 2011

日本印刷機材協議会 会長 豊健一

2011年の新春を迎え、印刷産業並びに関連産業の皆様にご挨拶を申し上げます。

旧年中は当協議会への格別のご厚誼を賜り、衷心より御礼申し上げます。

さて、昨年、各国政府の経済対策や、中国やインドなどの新興国の経済成長に支えられて、回復基調といわれた輸出関連企業の業績が急激な円高により陰りが見え始めており、先行き不透明感が増した厳しい一年でありました。設備投資の停滞、消費の低迷も続いており、雇用環境の悪化やデフレ傾向の深刻化が心配されるところです。これまで消費をけん引してきた家電製品のエコポイント、自動車のエコカー減税などの効果が薄れつつある一方、菅民主党政権は有効な経済政策が打ち出せないまま相

変わらず迷走しています。

印刷産業は昨年、力強い回復が期待されたものの、1-10月までの印刷情報用紙の出荷量は対前年比0.1%増とわずかな伸びに留まり、厳しい経営環境が続いております。インターネットに加え、電子書籍の台頭といった新しい情報メディアが印刷需要に構造的な変化をもたらし、今後より一層、情報価値創造産業への変革が不可欠な情勢です。

そうした中、印刷業の将来像として「ソリューションプロバイダーへの進化」が掲げられ、未来に進むための一つの道筋が示されたことは明るい話題です。印刷産業の方々が描くシナリオの実現に向けて、私も機材関連業者としても印刷を発注されるクライアントの方たちが何を求めているのかを探

求して参りたいと思います。

当協議会の役割は、会員企業がユーザーのビジネス成長にお役に立てる最適ソリューションを提案し続けるために、各事業を通じて側面から支援することです。印刷周辺の技術革新のスピードは益々速まっています。それに伴って多くの新しいビジネスの芽が生えようとしており、そうした情報を収集する場を提供することも、この難局を乗り切る一つの手段になると思われます。本年もより多くの研修や情報交流の機会を設けて、会員企業の共生とビジネス基盤の強化を支援して参ります。

本年が印刷産業並びに関連産業の皆様にとりまして良き年でありますよう祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。